

MTS Japan Newsletter No.36

2014年9月

~~~~~

MTS 日本支部創立 25 周年記念誌、刊行..... 1

OCEANS'14 St. John'に昨年に続き JAPAN PAVILION10 機関展示 ..... 2

Techno-Ocean'14, 10月2日(木)-4日(土)、神戸で開催へ..... 3

MTS 日本支部、役員改選に向けて..... 3

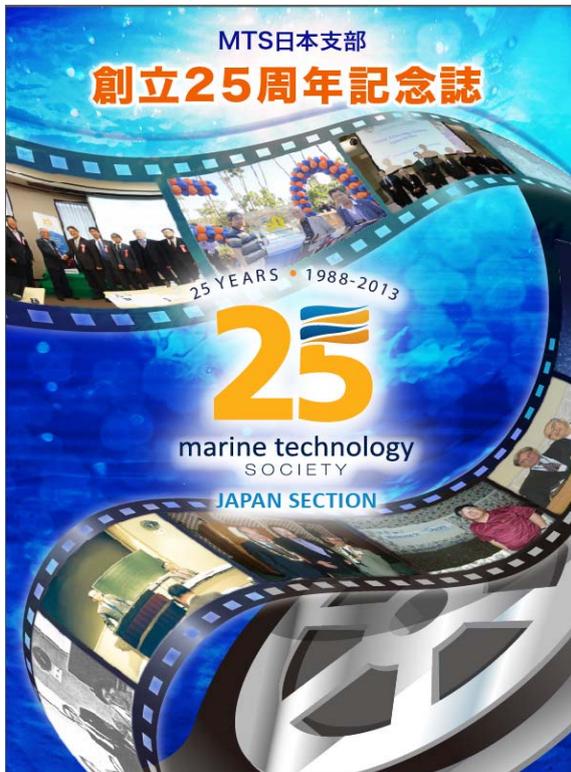
~~~~~

MTS 日本支部創立 25 周年記念誌、刊行

MTS 日本支部は、北米大陸以外で初めて故・岡村健二氏（JAMSTEC 初代理事の一人）を創設者・初代支部長として 1988 年に創設され、昨年、創立 25 周年を迎えました。MTS それ自体が、昨年に創立 50 周年を祝ったところですので、奇しくも、同じ年に本部は Half Century を、日本支部は Quarter Century となったわけです。

そこで、MTS 日本支部では創立 25 周年記念事業に取り組んできましたが、その柱の一つは、今年 2 月 3 日に開催した「創立 25 周年記念特別セミナー」で、韓国から特別ゲストをお招きして、“韓国の海洋政策と海洋産業”についても話題提供をしていただきましたが、お蔭さまで、会場を変更するほどの参加者数で、懇親会ともども盛会裡に開催しました。

そして、記念事業のもう一つの柱が、この記念誌の発行です。



MTS 日本支部創立 25 周年記念誌の表紙

MTS 日本支部創立 25 周年記念誌

== 目次 ==

序：四半世紀、半歩？ 疾駆？ (MTS 日本支部長 酒匂敏次)

Drew Michel・MTS 会長からのお祝いメッセージ.....

History of MTS Japan Section.....
 (Presented at 25th Anniversary Special Seminar on February 3rd, 2014)

海洋科学技術の最近 25 年間の推移
 Timeline of Marine Science and Technology.....
 ～ MTS 日本支部の歩みとともに～

【年表】 MTS 日本支部 25 年の歩み.....

目 (英文)

OCEANS 国際会議視察団の参加者数の推移 (2000—2013)

【寄稿】我が国における水中ロボット競技会の進展と将来への展望.....
 (特定非営利活動法人日本水中ロボネット理事 有馬 正和)

【寄稿】テクノオーシャンと OCEANS 国際会議のかかわり.....
 (テクノオーシャン・ネットワーク (TON) 事務局)
 <付>MTS とテクノオーシャン・ネットワーク.....

記憶に残るイベント.....
 ～20 周年記念講演会・見学会および東日本大震災特別セミナー～
 (MTS 日本支部副支部長 宮崎武晃)

MTS Japan Newsletter Back Number(Collection of Front Page)

No. 1 (1988 年 9 月)—No. 35 (2013 年 12 月)

同記念誌の目次

アメリカでは、MTS 創立 50 周年記念誌が約 130 ページの本格的な厚手の本として刊行されていますが、日本支部の 25 周年記念誌は、約 60 ページの冊子として取りまとめました。

表紙中央および最初のページに掲げたバナーに記されている日本支部 25 周年のロゴは、MTS の本部が日本支部のために特別に作成して送ってくれたものです。

《25 周年記念誌は、海産研ホームページからダウンロード可能》

本記念誌は、MTS 日本支部の会員の方々や、関係方面、さらにはアメリカの本部などにも順次、送付していますが、印刷部数はそれほど多いわけではありません。そこで、MTS 日本支部の連絡事務所をおいている、(一社) 海洋産業研究会のホームページ上からも、ダウンロード可能な手配をしてあります。同HP (<http://www.rioer.or.jp>) を開いて、トップページ右上に、MTS のイメージカラーであるオレンジのボタンを作っておりますので、それをクリックしていただければダウンロードが可能です。

《入会手続きについて》

これを機会に、MTS に未入会の方々、特に毎年 OCEANS 国際会議の視察団に参加されるの方々など、是非、入会をしていただいて国際的なネットワークの拡充の一助にいただければ幸いです。もちろん、MTS の Website を通じて Online 登録が可能です。同 Web

(<https://www.mtsociety.org/>) を開いて、トップページ上段にオレンジの帯があり、左から 2 番目の membership をクリックしていただいて、所要の入力、送信をしていただければと思います。

なお、会員登録は支部単位ではなく、基本的に Online によって本部へ直接登録することになっています。登録されますと ID ナンバーが通知されてきます。また、年会費はこれも基本的にクレジットカードによる引き落とし方式でして、毎年、更新期には本部から問い合わせメールが届きますので、継続承諾の返信をしていただくことになります。この返信をしませんと、退会扱いとなってしまいますので、ご注意ください。

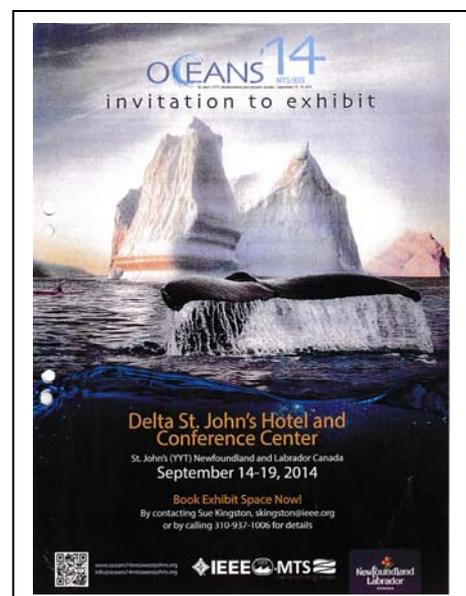
また、OCEANS 国際会議へ参加いただいた方は、主催団体の IEEE/OES または MTS への会員登録の券が付いてきますので、これをご利用いただくこともできます。

OCEANS'14 St. John's に昨年に続き Japan Pavilion10 機関展示 ===視察団に昨年同様約 50 名、論文発表 350 編、展示会 150 ブース===

昨年の OCEANS 国際会議・展示会で初めて、日本から 6 民間企業・4 団体の計 10 機関がそろってグループ出展して、Japan Pavilion を形成しましたが、今年の OCEANS'14 St. John's (9 月 14-19 日) でも、継続して展示を行うことになりました。

出展するのは、(株)鶴見精機、(株)SGK システム技研、(株)キュー・アイ、タキオニッシュホールディングス(株)、日油技研工業(株)、JFE アドバンテック(株)、(独)海洋研究開発機構 (JAMSTEC)、(独)港湾空港技術研究所 (PARI)、東大生産技術研究所、テクノオーシャン・ネットワーク (TON) です。

また、昨年と同様に、TON、IEEE/OES 日本支部、MTS 日本支部の三者連名で視察団を編成することで



呼びかけを行ないましたが、今年も、上記のように10機関の出展者もあったことから、これまた昨年同様の約50名規模と、多数の参加となりました。

今年も視察団としての Technical Tour として、カナダ最東端にある Newfoundland Memorial University の Marine Institute および Engineering Dept. の水産食品工学、氷海工学等の研究施設や操船シミュレータ等の視察訪問を9月15日(月)午後を実施し、また、日本関係の参加者による「交流会」を、IEEE/OES および MTS 関係者もお招きして、16日(火)の Exhibitors' Reception の後に開催しました。

この展示会の方には、世界から150ブースでの展示がある他、国際会議の方は、発表論文は約350編と伝えられています。

この OCEANS 国際会議から帰国すると、10月2日(木)-4日(土)に神戸で Techno-Ocean'14 が開催されます。OCEANS の主催団体である MTS と IEEE/OES の本部からも幹部が来日することとなっていますので、神戸でまた交流を深めていきたいと考えています。皆様のご参集をお願いいたします。

Techno-Ocean'14, 10月2日(木)-4日(土)、神戸で開催へ



2年に一度開催されるテクノオーシャンが、来月初頭に開催されます。今回の統一テーマは「生命(いのち)の源、海」 Mother Oceans で、4日(土)には「水中ロボット競技会」も開催されます。主催は TON (テクノオーシャン・ネットワーク) で、共催機関として多くの研究機関が名を連ね、それぞれオーガナイズド・セッション (OS) を開催するプログラムになっています。

米国の IEEE/OES および MTS も特別協力をします。展示会では出展者によるプレゼンテーションコーナーが設けられており、2日(木)午後および3日(金)は終日、各15分、途切れなくプレゼンも行われる予定です。

Student Poster や海の絵画展も同時開催されますので、多数の参加をお願いいたします。

なお、全体スケジュールは次ページを参照ください。

MTS 日本支部、役員改選に向けて

MTS 日本支部では、創立25周年記念誌の刊行にともなった、次期役員改選に向けて準備を始めることにいたしました。By-Law の規定にしたがって正式手続きを進めてまいりますが、それまで、下記のような体制をとりあえず整えることといたしました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

Chair	酒匂 敏次	Interim Vice-Co-Chair	中原 裕幸
Vice-Chair	宮崎 武晃	Interim Secretary	許 正憲(JAMSTEC)
Secretary	中原 裕幸		
Treasurer	高川 真一		

Techno-Ocean2014 スケジュール

※SP・・・Student Poster OS・・・Organized Session

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	
10/2 (木)	2号館 玄関前	開会式																					
	2F 2A											OS 3 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構											
	3F 3A	基調講演					SP プレゼン						OS 1 独立行政法人 海洋研究開発機構					OS 2 独立行政法人 海洋研究開発機構					
	1F コンベンション ホール	展示会										出展者プレゼンテーション										出展者交流会	
	1F エントランス	SPセッション					SPコアタイム			SPセッション													
10/3 (金)	2F 2A											OS 6 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構					OS 7 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構						
	3F 3A	TON Award SP 海のフロンティアを拓く(田村健二員 表彰賞を記念講演					OS 4 独立行政法人 港湾空港技術研究所					OS 5 独立行政法人 水産総合研究センター											
	1F コンベンション ホール	展示会										出展者プレゼンテーション											
	1F エントランス	海の絵画展																					
	ポートピア ホテル	SPポスターセッション																	レセプション 受付		レセプション		
10/4 (土)	2F 2A											新発見！海のせかい教室											
	3F 3A	OS 8 独立行政法人 理化学研究所計算科学研究機構					新発見！海のせかい教室																
	3F 3B	水中ロボット競技会交流会																					
	1F コンベンション ホール	展示会										海の絵画展											
	ポートアイランド スポーツセンター	海の絵画展					海の絵画展 表彰式			水中ロボット競技会										表彰 式			

////////////////////
 MTS では、アメリカにおける海洋科学技術、政策、産業に関する最新情報や研究助成、学生奨学金などの情報を提供しており、国際的なネットワーク形成に非常に有用で、特典として OCEANS 国際会議の参加登録料も会員価格になります。是非、入会をお願いいたします。

MTS 本部の website <https://www.mtsociety.org/home.aspx>

MTS 会員登録関係 <https://www.mtsociety.org/membership/new/add.aspx>

MTS 日本支部連絡事務所

(c/o(一社)海洋産業研究会)

Tel : 03-3581-8777、e-mail アドレス : mts@rioe.or.jp